

2024年11月7日
フューチャー株式会社
(東証プライム:証券コード 4722)

フューチャー、グループ会社ディアイティと共同で 国際セキュリティカンファレンス「CODE BLUE 2024」に出展・登壇

フューチャー株式会社(代表取締役会長兼社長 グループ CEO 金丸恭文、東京都品川区、以下「フューチャー」)は、グループ会社である株式会社ディアイティ(本社:東京都品川区、代表取締役社長 稲垣哲也、以下「ディアイティ」)と共同で、2024年11月9日(土)～15日(金)に開催される「CODE BLUE 2024」に出展します。

フューチャーのセキュリティ専門チームであるサイバーセキュリティイノベーショングループは、最先端のテクノロジーをベースに、脆弱性管理システム「FutureVuls」をはじめ、企業全体のセキュリティをデザインするコンサルティングサービスを提供しています。

ディアイティは、「安心安全なネットワーク社会」の実現を目指して、高い技術力を強みにリスクマネジメントやサイバーセキュリティ、それに伴うシステムインフラの整備や運用など、幅広いサービスを提供しています。

フューチャーとディアイティはそれぞれ30年以上にわたるセキュリティコンサルティングの実績をもち、2018年からはグループ会社としてビジネスやサービスの知見を共有することで、両社がお客様に対するサービスの高度化に取り組んできました。

CODE BLUE は、世界トップクラスの情報セキュリティ専門家による最先端の講演と、国や言語の垣根を越えた情報交換・交流の機会を提供する国際会議として毎年開催されています。フューチャーはセカンドスポンサーとして協賛し、ブースでは企業の脅威となるサイバー攻撃・ランサムウェアに備えるサイバーセキュリティインシデント対応支援や、脆弱性対策についてご紹介します。

会期中の11月14日には「脅威となるサイバー攻撃・ランサムウェアに備える脆弱性対策とは～インシデント発生現場の裏側から学ぶ～」をテーマに講演を行い、脆弱性対策について事例をもとに紹介します。

■ 講演

脅威となるサイバー攻撃・ランサムウェアに備える脆弱性対策とは ～インシデント発生現場の裏側から学ぶ～

フューチャー株式会社
サイバーセキュリティイノベーション
グループ
シニアアーキテクト
神戸 康多



株式会社ディアイティ
執行役員 CTO

青嶋 信仁



日時:2024年11月14日(木) 15:15～15:45

<講演概要>

第一部【今やるべきBCP対策・事前対策の理想と現実】ディアイティ 青嶋 信仁

多くのサイバー攻撃の対応をしてきた長年の経験をもとに、BCP対策について具体的なお説明を行います。EDR、NDRの導入やバックアップによる対策を検証し、対策の有効性や投資費用対効果、日本国内でセキュリティ事故が止まらない現状について、実態と具体策をお話します。「本当に効果のある対策とは一体何か」を皆様とともに考えます。

第二部【ランサムウェアへの効果的な対策と脆弱性への対応】フューチャー 神戸 康多

ランサム攻撃の手法と傾向の分析により最も効果的と思われる脆弱性対策について、脆弱性スキャナ Vulsの作者より、具体的対応方法を中心に説明します。年間数万件発見される脆弱性に対し、自社に影響する脆弱性をどのように判別するか。その中から直ちに対応が必要な脆弱性をどのように特定し、対応すべき

かを具体的な対応事例も交えてお話しします。

■CODE BLUE 2024 概要

開催期間:2024年11月9日(土)～11月15日(金)

トレーニング:2024年11月9日(土)～13日(水)

カンファレンス:2024年11月14日(木)～15日(金)

開催場所:トレーニング:ワйм貸会議室 高田馬場(TDビル 3F)

カンファレンス:ベルサール高田馬場(住友不動産新宿ガーデンタワーB2・1F)

公式サイト:<https://codeblue.jp/>

※入場は事前登録制です。

■本件に関する報道機関からのお問合せ先

フューチャー株式会社 広報担当:松本、石井 TEL:03-5740-5721

お問い合わせフォーム:https://www.future.co.jp/apps/contact/corp/press_interview_entry.php